



# 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 福留ハム株式会社

上場取引所 東

コード番号 2291 URL <http://www.fukutome.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 修治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理支援部長 (氏名) 明石 嘉典

TEL 082-278-6161

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,020	2.0	382	3.0	404	2.7	216	21.2
25年3月期第3四半期	21,585	△4.2	371	△35.5	393	△30.8	178	△28.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 335百万円 (52.0%) 25年3月期第3四半期 220百万円 (△29.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.97	—
25年3月期第3四半期	10.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第3四半期	18,278		5,419		29.6	
25年3月期	17,601		5,134		29.2	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,418百万円 25年3月期 5,133百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,800	△0.2	420	28.2	400	14.5	170	△1.4	10.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	17,000,000 株	25年3月期	17,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	301,361 株	25年3月期	298,712 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	16,700,027 株	25年3月期3Q	16,702,466 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～12月31日)におけるわが国経済は、輸出企業を中心とした収益の改善や個人の消費意欲の回復など、円安・株高の流れが続くなかで景気は緩やかな回復をみせました。一方、円安に伴う輸入原材料及び製品価格の上昇、4月からの消費税増税など、企業や家計への負担増加懸念も根強く、先行きに対して不透明感が残る状況が継続しております。

当業界におきましては、主原料、包装資材及び燃料の高騰により製造コストが上昇し、また、消費者の節約志向は引き続き強く、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施いたしました。また、製造コスト等の上昇が当社の経営を強く圧迫する要因となっている状況のなか、作業効率の改善や仕入の見直しを重視し、コスト削減努力を継続して行なってまいりました。

販売に関しましては、当社の登録商標である「ロマンティック街道」シリーズ、“ザ・広島ブランド(味わいの一品)”に認定されているロングセラー商品の「サクラ咲く花ソーセージ」、並びに「ポークボロニアステーキ」や「くまモン」をパッケージに使用した商品などを中心に販売強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、220億20百万円(前年同四半期比2.0%増)となりました。利益につきましては、営業利益は3億82百万円(前年同四半期比3.0%増)、経常利益は4億4百万円(前年同四半期比2.7%増)、四半期純利益は2億16百万円(前年同四半期比21.2%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## 加工食品事業

加工食品事業につきましては、主原料、包装資材及び燃料の高騰により製造コストが上昇し、消費者の節約志向は引き続き強く推移しているものの、「ポークボロニアステーキ」や「くまモン」をパッケージに使用したウインナーが引き続き好調に推移し、全体の落ち込みをカバーいたしました。

その結果、売上高は102億74百万円(前年同四半期比2.2%増)、セグメント利益(営業利益)は5億38百万円(前年同四半期比17.5%増)となりました。

## 食肉事業

食肉事業につきましては、国産豚肉におきましては、輸入豚肉の代替需要の増加から高値が継続し、売上高は微増となりました。また、国産牛肉におきましては、出荷頭数の減少と牛肉消費回復による価格上昇により、売上高は微増となりました。輸入ミートにおきましては、円安と現地価格の上昇に伴い販売価格が上昇し、売上高は微増となりました。

その結果、売上高は117億45百万円(前年同四半期比1.9%増)、セグメント利益(営業利益)は1億69百万円(前年同四半期比31.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億77百万円増加の182億78百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億64百万円増加の87億64百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金9億71百万円、原材料及び貯蔵品2億80百万円の増加と現金及び預金6億61百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加の95億13百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の評価替等2億6百万円の増加と有形固定資産の減価償却実施額等93百万円の減少によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億92百万円の増加の128億59百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億46百万円増加の97億83百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金7億9百万円の増加と未払法人税等1億23百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億54百万円減少の30億76百万円となりました。主な要因は、退職給付引当金61百万円の増加と長期借入金3億18百万円の減少によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億84百万円増加の54億19百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1億66百万円とその他有価証券評価差額金1億19百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想の変更はしておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,651,825	2,989,998
受取手形及び売掛金	3,286,437	4,257,903
有価証券	50,000	—
商品及び製品	826,241	895,275
仕掛品	44,581	42,775
原材料及び貯蔵品	223,261	503,616
繰延税金資産	103,550	49,949
その他	24,408	33,393
貸倒引当金	△9,504	△8,019
流動資産合計	8,200,801	8,764,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,232,059	2,116,636
機械装置及び運搬具(純額)	337,038	350,112
土地	3,347,087	3,344,656
リース資産(純額)	288,651	285,453
その他	24,804	39,265
有形固定資産合計	6,229,641	6,136,125
無形固定資産		
電話加入権	21,201	21,201
ソフトウェア仮勘定	—	65,970
その他	3,656	12,692
無形固定資産合計	24,857	99,863
投資その他の資産		
投資有価証券	1,927,223	2,133,522
出資金	85,517	85,507
敷金及び保証金	131,322	126,799
保険積立金	34,081	34,081
繰延税金資産	915,991	856,127
その他	245,119	233,737
貸倒引当金	△193,331	△191,868
投資その他の資産合計	3,145,922	3,277,906
固定資産合計	9,400,422	9,513,895
資産合計	17,601,223	18,278,789

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,541,103	3,250,699
短期借入金	5,493,400	5,488,300
未払金	491,730	595,942
未払費用	88,587	92,586
未払法人税等	163,270	39,905
賞与引当金	209,277	106,370
リース債務	106,152	109,348
その他	42,774	99,992
流動負債合計	9,136,296	9,783,144
固定負債		
長期借入金	833,900	515,600
退職給付引当金	2,023,006	2,084,471
役員退職慰労引当金	244,931	257,081
リース債務	188,126	181,370
その他	40,379	37,785
固定負債合計	3,330,344	3,076,309
負債合計	12,466,640	12,859,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,691,370	2,691,370
資本剰余金	1,503,937	1,503,937
利益剰余金	590,128	756,642
自己株式	△74,460	△75,257
株主資本合計	4,710,975	4,876,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	422,625	541,658
その他の包括利益累計額合計	422,625	541,658
少数株主持分	982	984
純資産合計	5,134,583	5,419,335
負債純資産合計	17,601,223	18,278,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	21,585,441	22,020,312
売上原価	17,442,352	17,887,473
売上総利益	4,143,089	4,132,839
販売費及び一般管理費	3,771,931	3,750,704
営業利益	371,157	382,134
営業外収益		
受取利息及び配当金	27,364	27,320
不動産賃貸料	44,730	46,089
その他	33,618	23,074
営業外収益合計	105,713	96,485
営業外費用		
支払利息	81,595	72,014
その他	1,390	2,028
営業外費用合計	82,985	74,042
経常利益	393,885	404,577
特別利益		
固定資産売却益	30	—
投資有価証券売却益	1,061	0
特別利益合計	1,091	0
特別損失		
投資有価証券評価損	24,146	—
固定資産除却損	5	2,637
減損損失	3,340	2,430
特別損失合計	27,492	5,067
税金等調整前四半期純利益	367,483	399,509
法人税、住民税及び事業税	180,265	148,307
法人税等調整額	8,484	34,581
法人税等合計	188,749	182,889
少数株主損益調整前四半期純利益	178,733	216,620
少数株主利益	1	1
四半期純利益	178,731	216,618



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	178,733	216,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,098	119,032
その他の包括利益合計	42,098	119,032
四半期包括利益	220,832	335,653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,830	335,651
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	10,054,655	11,530,786	21,585,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,054,655	11,530,786	21,585,441
セグメント利益	458,384	247,121	705,505

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	705,505
全社費用(注)	△334,347
四半期連結損益計算書の営業利益	371,157

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	—	—	—	3,340	3,340

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	10,274,407	11,745,905	22,020,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,274,407	11,745,905	22,020,312
セグメント利益	538,623	169,990	708,613

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	708,613
全社費用(注)	△326,479
四半期連結損益計算書の営業利益	382,134

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	—	—	—	2,430	2,430